

子どもの性被害予防のための研修会を開いてみませんか？

～「子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金」のご案内～

平成28年7月に「長野県子どもを性被害から守るための条例」が制定されました。
 長野県将来世代応援県民会議では、子どもの性被害の予防等を目的として
 県民の皆さんが自主的に開催される研修会等に下記のとおり補助を行っています。
 是非ご活用ください！

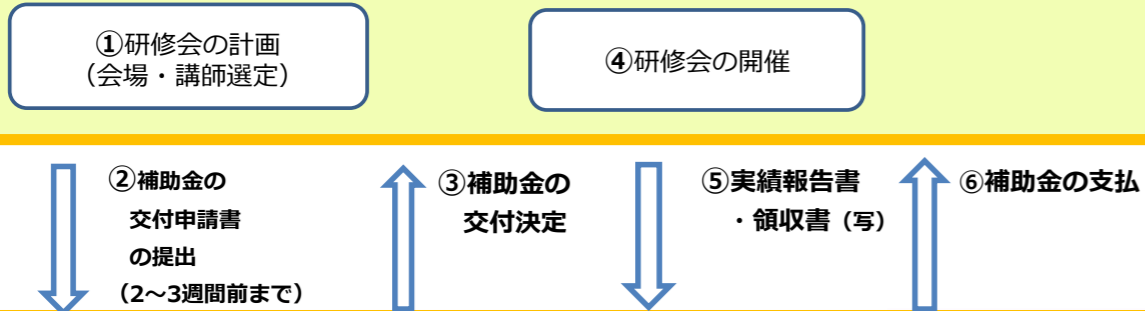


誰が申請できますか？	<ul style="list-style-type: none"> ●概ね10人以上の保護者及び親子、地域住民等で構成するグループ又は団体（PTA、育成会など） ●児童養護施設等
対象になる研修会は？	<ul style="list-style-type: none"> ●県民の皆さんが子どもの性被害予防のために自主的に開催する次の研修会 <ul style="list-style-type: none"> ①性教育 ②人権教育 ③情報モラル教育（インターネット、スマートフォン、SNS等の適正利用を含む） ●学校において児童・生徒や教職員を対象とし、通常の学校教育の一環として行なわれるものは補助対象となりません。
補助金は何に使えますか？	<p>次の経費が対象です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①講師への謝礼及び交通費 ②研修の教材費（参加者1人当たり500円を上限。例：資料のコピー代） ③研修会場を借りた場合の使用料 <p>※下記については対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●飲食に係る経費（講師や参加者への飲み物、弁当代など）、講師への手土産 ●参加者への研修会通知に係る郵送料 ●会場設定で使用する文具品
補助金額はいくらですか？	<ul style="list-style-type: none"> ●1団体あたり20,000円を上限とします。（ただし、同一団体からの申請は同年度内に1回までとさせていただきます。）

補助金支払いまでの流れ

研修会を開催される皆様

【親子及び保護者、地域住民によるグループ又は団体（PTA・育成会など）、児童養護施設等】



長野県将来世代応援県民会議

(長野県民文化部次世代サポート課内)

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

担当：高樋（たかとい）

電話（FAX兼用）026-235-8996 E-mail youth@axel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://himawari-nagano.jp/seihigaiyobou.htm>



子どもの性被害予防のための取組支援事業補助金 講師依頼先（例）

※ここに掲載されていない講師の方でも補助の対象となります。

③情報モラル、インターネットの適正利用(つづき)

団体名または氏名	所在地等・連絡先	内 容
★子どもとメディア信州 代表 松島恒志 (松本市立菅野中学校 校長)	松本市 ☎0263-58-2056 E-mail: pr_sugano_jh@matsumoto- ngn.ed.jp	<ul style="list-style-type: none"> ○メディアに頼らない子育て(乳幼児 園の保護者、学校低学年) ○メディアとの上手なつきあい方(小・中・高校の児童生徒 保護者) ○子どもとメディアの問題に地域がどう取り組むか ○人権教育(ネットいじめ コミュニケーションのあり方等) ※メディアとは電子メディアを指す
★子どもとメディア信州 運営委員 池野一秀 (長野松代総合病院 小児科部長) (清泉看護大学 非常勤講師) (イラストレーター)	長野市松代町松代183 長野松代総合病院 026-278-2031	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルメディアと子どものころ ○親と子の心のつながり ○IT時代と子どものころ
★子どもとメディア信州 運営委員 前原理津子 (まえばら学習塾講師) (NPO法人子どもとメディア 公認インストラクター)	松本市 0263-34-8423(FAX兼用) E-mail: beesanga@gmail.com	<ul style="list-style-type: none"> ○ネット社会が子どもに与える影響 (体・心・コミュニケーション・犯罪) ○進化するネット社会、知っておきたいことと大事にしたいこと ○スマホを持つ前に ～危険を知り、依存しないための使い方を考える～
★子どもとメディア信州 運営委員 宮原明人 (千曲市立戸倉小学校 校長)	千曲市戸倉1756 ☎026-275-0072 FAX: 026-275-0078 E-mail: togurasho@school.chikuma- ngn.ed.jp	<ul style="list-style-type: none"> ○スマホ(SNS・ネットゲーム等)の危険性と上手な使い方 ○スマホ(SNS・ネットゲーム等)と子どもの心身の健康 ○メディアを安全に使える子どもを育てるために保護者ができる事 ※小中学生向け、親子向け、PTA向けの講演実績あり ※情報モラル教育、学校保健委員会、人権教育等の講演実績あり
★子どもとメディア信州 運営委員 宮林麻里 (みやばやしこどもクリニック 院長) (日本小児科医会 「子どもの心」相談医)	松本市 0263-40-0208	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの現状や、家庭・地域で活かせる子どもたちへの関わり方 ネット社会に生きる子どもたちと大人の役割
★子どもとメディア信州 運営委員 百瀬稔 (松本市立二子小学校 教諭)	松本市 0263-27-1648 E-mail: m-momo1975@hotmail.co.jp	<ul style="list-style-type: none"> ○インターネットの危険性(小学生、中学生、保護者) ○知っておきたい情報モラル(小学生、中学生)
★子どもとメディア信州 運営委員 小川文徳 (松本市教委教文センター 指導主事)	松本市 教育文化センター 松本市 里山辺2930-1 0263-32-7600 E-mail: bun325i@yahoo.co.jp	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども達をネット被害から守るために、今できること、今すべきこと(小学生・中学生・高校生 およびその保護者対象) ○子ども達のネットトラブルの実例とその対処法(子ども、大人向け) ○情報化社会を歩くために…ネット社会の表と裏(全年齢向け)
★子どもとメディア信州 運営委員 矢澤智都枝 (公民館社会教育指導員)	東御市 E-mail: safety.net.nagano@gmail.com	<ul style="list-style-type: none"> ○ネット利用のトラブルや心身への影響を知り安全な使い方を考えよう ○セルフコントロールの力を育てるために家庭・地域・学校でできる事 対象: 小中高生・特別支援学校生、親子、PTA、教職員、地域 実績: 情報モラル・学校保健・人権・教職員・育成者研修、地域懇談会